

校旗と校章



右上の校章は、大正5(1916)年5月、佐野製糸場経営者・田附伍平氏夫人よしのさんから寄贈された校旗につかわれた図柄で、昭和20年頃まで使われていました。

左上が現在の校章で、金山館主中島家の家紋である松川菱の中央に、「小」をデザインしたものです。